

創作プログラムのご案内 受講生を募集します

紙々の横顔

福島県立美術館で過去に開催したチラシなど、カットしたものを枠の中に立てて、自由に並べていきます。紙の断面から予想できない色や模様を発見し、さらに、紙の立て方をずらすことによって生まれる造形的な美しさや、色彩や模様の面白さを追求してみましょう。

日時：10月20日(日) 10時～14時30分

※お昼休憩をはさみます

講師：石田智子氏 (美術家、当館収蔵作家)

対象：小学生～大人16名程度 ※小学校低学年は保護者同伴

会場：美術館エントランスホール 材料費：600円

【申し込み締め切り:10月10日(木)※先着順】

アートキューブでにぎやか鑑賞会

美術館にある絵や彫刻。みんなにはどう見えるかな？ 他人はどう感じるかな？ アートキューブを使い、ゲーム感覚でお話ししながら鑑賞を楽しもう。

日時：11月3日(日) 10時～10時40分頃

対象：子どもから大人まで

会場：2階常設展示室 ※1階エントランスホールに集合

定員：各回8名程度 参加費：無料

【申し込み締め切り:10月31日(木)】

思い出を写して物語をつくろう

転写という技法を使って作品を創っているラウシェンバーグのまねをして、思い出の写真などをイラストボードに写し取り、自分の物語の世界を表現しよう。

日時：11月24日(日) 10時-12時30分頃

講師：美術館スタッフ

対象：小学生～大人12名程度 ※小学校低学年は保護者同伴

会場：美術館実習室 材料費：300円

【申し込み締め切り:11月10日(日)※先着順】

使用したい写真や雑誌、古新聞等をご用意いただけます。

詳細は申込受付後にご連絡します。

お申込み
お問合せ

県立美術館 教育普及係 TEL 024-531-5511

美術館総合受付、美術館ホームページからお申し込みいただけます。

開館スケジュール (○印=休館日)

10月

日	月	火	水	木	金	土
		①	②	③	④	⑤
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	12
13	14	⑮	16	17	18	19
20	⑳	22	23	24	25	26
27	⑳	29	30	31		

11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	⑤	6	7	8	9
10	⑪	12	13	14	15	16
17	⑱	19	20	21	22	23
24	⑳	26	27	28	29	30

利用案内

開館時間 9時30分 - 17時(最終入館は16時30分)

休館日 月曜日(祝祭日の場合は開館し、翌平日休館) / 祝祭日の翌日 / 年末年始(12月28日～1月4日) / 展示替にともなう臨時休館：9月18日(水) - 10月11日(金)

観覧料 一般・大学生280円(20名以上の団体は220円)、高校生以下無料 ※企画展観覧料は展示により異なります。〈企画展〉欄をご覧ください。 ※企画展料金で常設展もご覧いただけます。 ※こどもの日、県民の日(8/21)、敬老の日、文化の日は常設展が無料になります。 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、常設展・企画展ともに無料です。(手帳をご提示ください)付き添いの方1名も無料となります。

交通案内

〈JR福島駅・東口より〉

■電車 福島交通飯坂線「美術館 図書館前駅」下車徒歩2分

■バス 9番乗場より福島交通バス / 市内循環もりん2コース「県立美術館入口」下車徒歩3分

■タクシー 約5分

〈自家用車の場合〉

東北自動車道・福島飯坂ICより市街地方向へ約15分



福島県立美術館

〒960-8003

福島市森合字西養山1番地

TEL 024-531-5511

FAX 024-531-0447

https://art-museum.fcs.ed.jp



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

2024.10-11 vol.233

MUSEUM NEWS

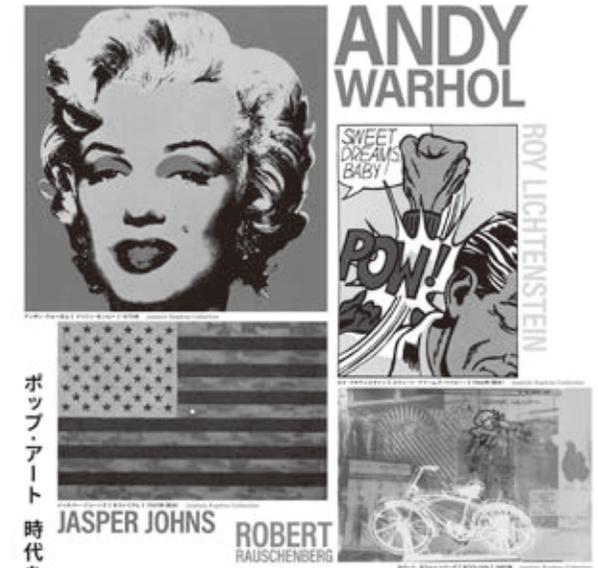
福島県立美術館

FUKUSHIMA PREFECTURAL MUSEUM OF ART

開催中 企画展示

「ポップ・アート 時代を変えた4人」

2024年10月26日(土) - 12月15日(日)



ポップ・アート 時代を変えた4人

POP ART: THE FAB 4!
& 4 SPECIAL GUESTS

10/26 sat → 12/15 sun

【開催時間】9:30～17:00(入館は16時30分) 【休館日】月曜日、11/5(日)・11/4(日)【観覧料】
 一般 280円(20名以上の団体は220円) 高校生以下 無料 ※企画展観覧料は展示により異なります。 ※企画展料金で常設展もご覧いただけます。 ※こどもの日、県民の日(8/21)、敬老の日、文化の日は常設展が無料になります。 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、常設展・企画展ともに無料です。(手帳をご提示ください)付き添いの方1名も無料となります。

福島県立美術館 Fukushima Prefectural Museum of Art

ポップ・アート 時代を変えた4人

2024年10月26日(土)-12月15日(日)

ポップ・アートは、報道写真、商業広告、量販品のパッケージ、著名人のポートレートなど、日常生活にありふれたモチーフやイメージを美術の中に取り入れ、1960年代のアメリカのアートシーンを席卷しました。ロイ・リキテンスタイン(1923-1997)、アンディ・ウォーホル(1928-1987)、ロバート・ラウシェンバーグ(1925-2008)、ジャスパー・ジョーンズ(1930-)はポップ・アートを牽引したアメリカを代表する作家たちです。彼らは反戦運動や公民権運動などの社会運動が相次いで起こった激動の時代において、ポピュラー・カルチャーやロック・ミュージックとの関わりを通じて、アートと社会の姿を変えていきました。

本展はスペイン出身のコレクター、ホセリス・ルペレス氏のコレクションから8人の作家をメインに、約120点の版画、ポスター、服飾品を展示します。本邦初公開となるルペレス氏のコレクションを通して、本展では同じ1960年代に脚光を浴びたザ・ビートルズになぞらえて「ザ・ファビュラス・フォー(素晴らしき4人)」と呼ぶ、リキテンスタイン、ウォーホル、ラウシェンバーグ、ジョーンズの作品を中心に、時代を変えたポップ・アートの軌跡をご紹介します。

展覧会特設サイト <https://www.fukushima-tv.co.jp/popart/>

休館日：毎週月曜日(11月4日は開館)、11月5日(火)
観覧料：一般 1,500(1,300)円/大学生 1,000(800)円/
小中高生 600(500)円

※()内は前売および20名以上の団体料金
*ふくしま教育週間11月1~7日まで高校生以下無料

前売券の発売は10/25(金)まで

【プレイガイド】

福島県立美術館、福島県庁消費組合、福島市役所売店、福島交通飯坂線(福島駅)、福島民報本社・郡山本社・支社支局・販売店、福島リビング新聞社、うすい百貨店、岩瀬書店全店、セブンチケット、Funity(ファミリーマート)

〈関連イベント〉

講演会

「ラウシェンバーグからポップ・アートへ——戦後アメリカ美術の光と影」

日時：11月2日(土) 14時~15時30分

講師：池上裕子氏(大阪大学教授)

会場：美術館講堂 ※聴講無料

ギャラリートーク

日時：11月30日(土)、12月7日(土) 14時~15時

講師：当館学芸員

会場：1階企画展示室 ※観覧券をご購入の上、展示室入口にお集まりください。

「トークフリーデー」のご案内

「トークフリーデー」とは、展示室内での声の大きさを気にせず、鑑賞をお楽しみいただける日です。

小さなお子さんや、ご高齢の方、障がいのある方など、どんな方にも美術館を楽しんでもらえるよう声の大きさを気にしない日を設けました。

この日は、ご家族やご友人と一緒にぜひ作品の感想を話しながらお気軽に鑑賞をお楽しみください。

なお、普段の会話を制限するものではありません。

〈実施日〉11月3日(日)

※コレクション展、企画展ともに実施します。



前回開催の様子

第III期コレクション展

2024年10月12日(土)-12月15日(日)

〈主な展示内容〉

- ・生誕100年 伊砂利彦
- ・西洋版画の名作：シャガール《死せる魂》ほか
- ・没後10年 辰野登恵子とポスト・ミニマリズムの絵画
- ・特集 横尾忠則：《聖シャンバラ》《葬列II》



カミーユ・コロー 《ヴィル・ダブレ》
1873年



クロード・モネ 《ジヴェルニーの草原》
1890年



関根正二 《死を思う日》1915年
寄託作品

◆ゲストトーク | 10月20日(日) 15時~15時30分頃
三春町在住の美術家、石田智子氏を招き、当館所蔵作品の《松老雲閑》についてお話いただきます。
講師：石田智子氏(美術家、当館収蔵作家)
会場：2階常設展示室B
※観覧券をご購入の上、展示室Bにお集まりください。

◆常設トーク | 11月17日(日) 11時~11時40分
コレクション展の展示作品について解説いたします。
講師：当館学芸員
会場：2階常設展示室
※観覧券をご購入の上、展示室入口にお集まりください。